

製造業



老舗中小企業からティール組織への大変革



役職・指示命令・決裁などの仕組みを廃止し 社員のオーナーシップの最大化を実現

背景・課題

昔ながらのトップダウン経営で「社長が言ったから」「怒られないように」というのが当時の社内の意思決定の唯一の軸となっていました。教育研修などについても一切行ってこなかったこともあり、営業は赤字受注でもやむなし、現場では5Sやカイゼンなども浸透しておらず、生産性向上という概念すらもない状況でした。

創意工夫した点・得られた成果・今後の展開

指示命令、決裁、役職を社内から無くし、意思決定プロセスを極限まで短縮しました。上司から許可されたことだけをする組織から、MVVに沿っていればなんでもできる組織に変革して社員の裁量を最大化したほか、給与も自己申告型とすることで待遇に対する不満なども減失させ、自律分散的に仕事をする社員が増加。売上は2020年4.8億円から2023年7.9億へ増収しました。



側島製罐株式会社

代表取締役 石川 貴也

本社 愛知県海部郡大治町西條附田89

